

Change and Challenge with You

証券コード〈5210〉



第94期

株主のみなさまへ

決算ご報告

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

 日本山村硝子株式会社

<https://www.yamamura.co.jp/>

株主のみなさまへ

決算ご報告と期末配当の見送りについて

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社およびグループ各社（以下、当社グループと称します。）の第94期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の事業の概況をここにご報告申し上げます。

なお、94期の期末配当につきましては、業績の状況を総合的に勘案し、実施を見送らせていただくことといたしました。このように、無配とさせていただくことは、誠に遺憾でございますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

現在、抜本的な事業構造改革を推進し、収益力の向上と資産効率の改善に積極的に取り組んでおります。まずは落ち込んだ業績を早期に回復させ、株主のみなさまに利益を還元できるよう、経営陣一丸となって対応してまいりたいと考えております。株主のみなさまには、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 社長執行役員

山村幸治

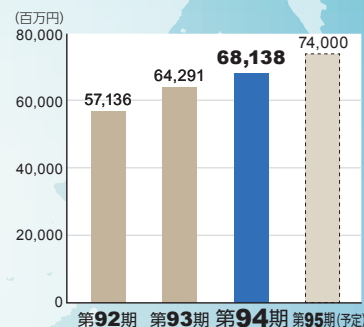
敬 具
2023年6月

2023年3月期

連結業績ダイジェスト

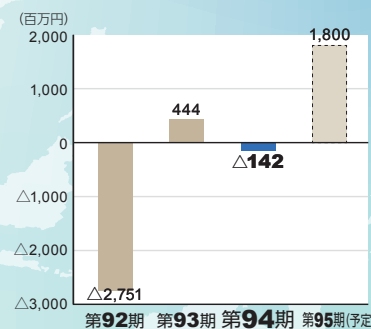
売上高 **68,138**百万円

ガラスびん関連事業では、国内において当社のガラスびん出荷量が増加したこと、価格改定や品種構成の変化により販売単価が上昇したこと等により売上が増加しました。物流関連事業では2021年9月に2社の株式を取得したことにより売上が増加しました。ニューガラス関連事業では中国のロックダウンや世界的な資材調達遅延等による顧客の生産減少等の影響を受け、出荷が減少しました。これらの結果、連結売上高は68,138百万円(前期比6.0%増)となりました。



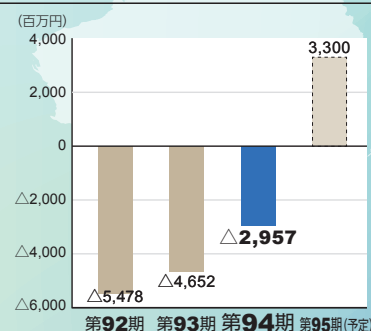
営業利益 **△142**百万円

ガラスびん関連事業では欧州の政情不安や円安の影響による原燃料・動力価格の高騰に伴う悪化をカバーしきれず、プラスチック容器関連事業でも原料・動力価格の高騰等がありました。物流関連事業では既存事業における取扱い物量の減少や燃料費の高騰、新規連結子会社ののれんの償却等がありました。ニューガラス関連事業では出荷の減少や原燃料費・減価償却費の増加がありました。これらの結果、連結営業利益は△142百万円の損失(前期は444百万円の利益)となりました。



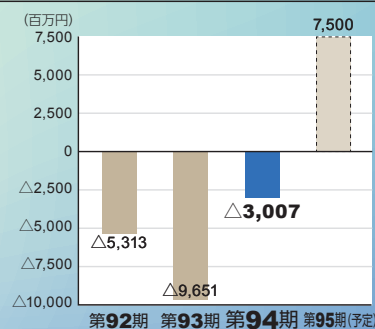
経常利益 **△2,957**百万円

米国の持分法適用関連会社において前期よりは改善したものの創業赤字が継続し、持分法による投資損失は2,285百万円(前期は持分法による投資損失4,515百万円)となり、連結経常利益は△2,957百万円の損失(前期は△4,652百万円の損失)となりました。



親会社株主に帰属する当期純利益 **△3,007**百万円

特別損失に連結子会社の解散に関連する事業整理損等を計上しましたが、今後の業績動向等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、追加計上したことにより法人税等調整額を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は、△3,007百万円の損失(前期は△9,651百万円の損失)となりました。

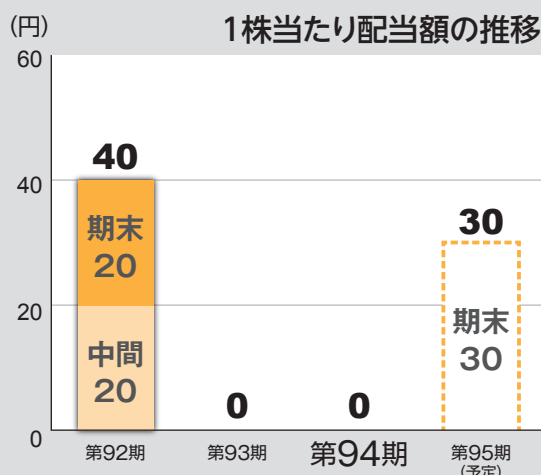


利益配分に関する基本方針および当期の配当

当社は、利益の配分につきましては、業績に応じた配当を継続的に行うことを基本に、海外への事業展開や成長事業への投資計画、財政状態等を総合的に勘案しながら、積極的に株主のみならずみなさまへの利益還元を努めていきたいと考えております。

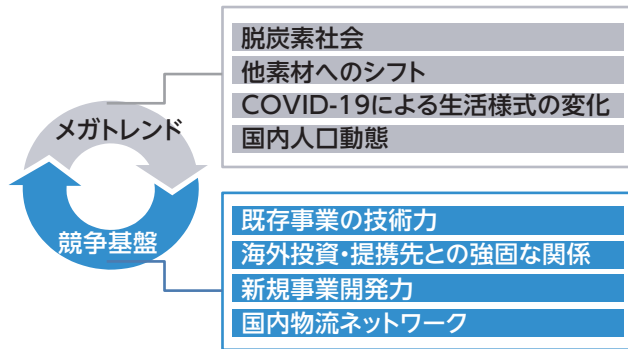
しかしながら、94期の期末配当につきましては、業績の状況を総合的に勘案し、誠に遺憾でございますが、中間配当金に引き続き、無配とさせていただきます。通期で無配となりましたことを、お詫び申し上げます。

次期の配当につきましては、中間配当金は無配、期末配当金は1株につき30円とさせていただきます。予定です。



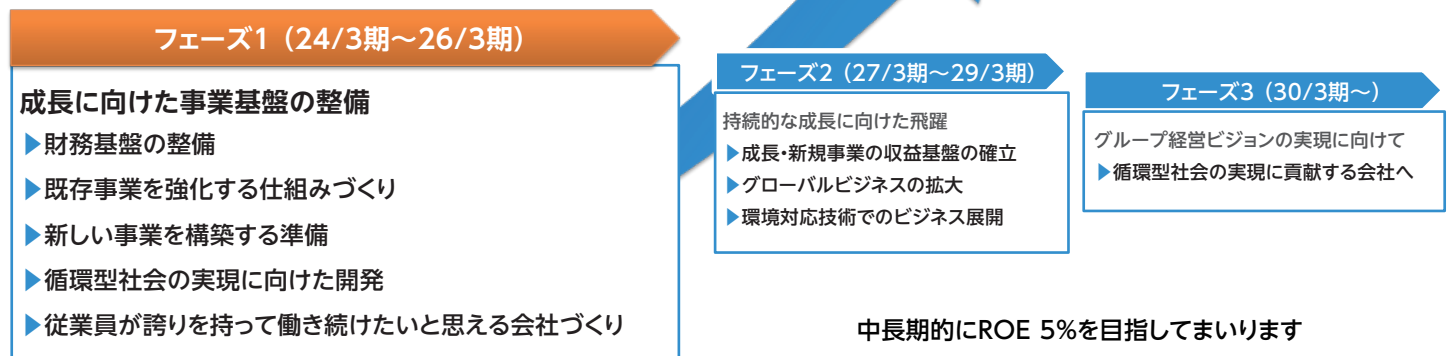
グループ経営ビジョン

グループ経営ビジョン



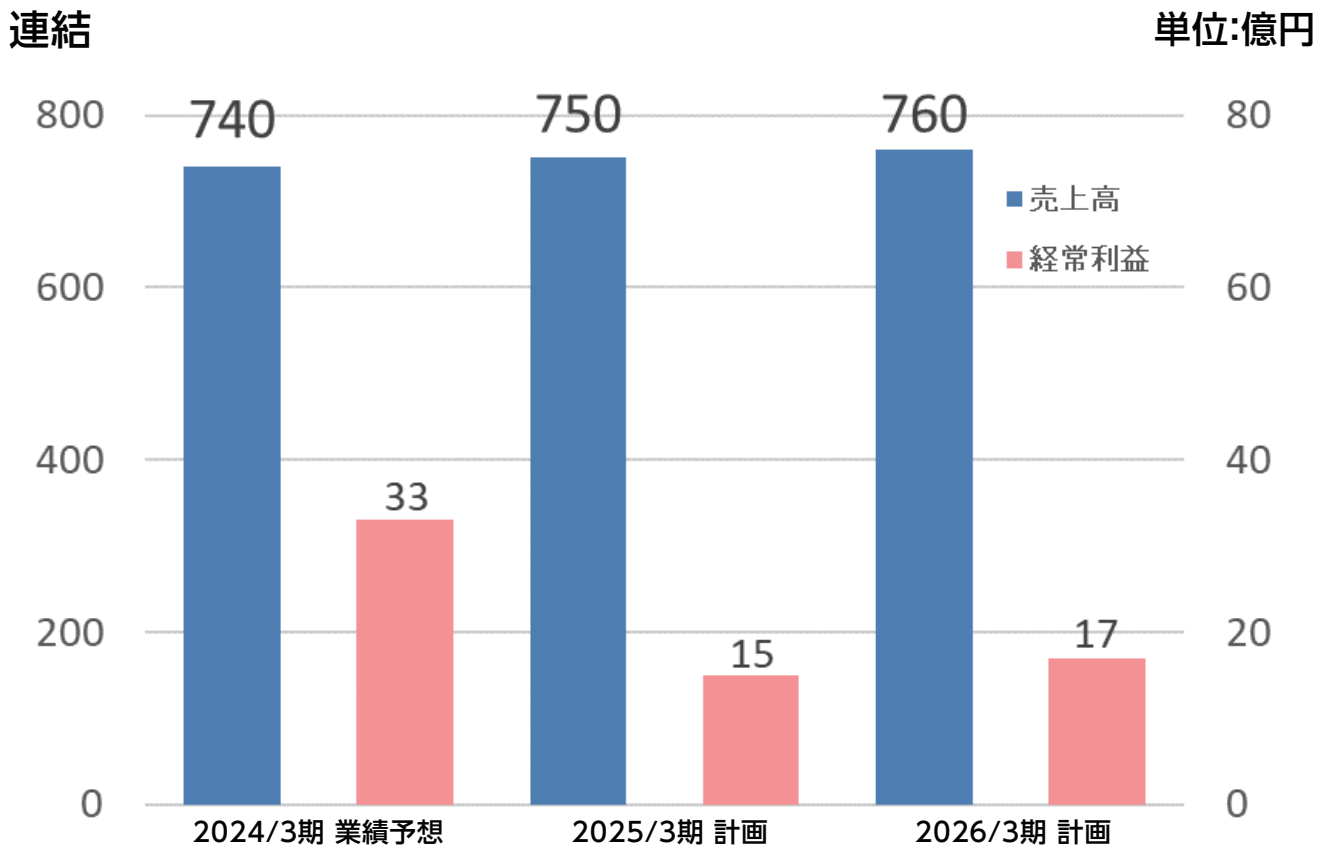
「100年先も必要とされる会社」

*ずっと未来も、山村グループに関わる全ての人や社会の役に立ち、必要とされ続けるグループでありたい。



中期経営計画 (24/3期～26/3期)

売上高/経常利益 3か年計画数値



事業構造改革により、成長に向けた事業基盤を整備し、新中計期間は着実な利益計上を見込みます

山村JR貨物きらベジステーション株式会社 植物工場竣工

当社と日本貨物鉄道株式会社が植物工場事業を行うために設立した合弁会社「山村JR貨物きらベジステーション株式会社（以下、きらベジステーション）」が、かねてより福井県大飯郡おおい町に建設していた工場が完成し、2023年3月31日に竣工いたしました。

工場は順調に立ち上がり、2023年6月より出荷を開始しております。

【工場の概要】

- ①所在地 福井県大飯郡おおい町尾内第9号63番地
- ②従業員数 50人(フル稼働時)
- ③生産品目 ケール、クレソン、セロリ等
- ④生産量 260トン/年間(予定)
- ⑤敷地面積 約7500㎡
- ⑥延床面積 約3400㎡
- ⑦構造・階層 S造 平屋建

きらベジステーションは、工場新設を通じて高機能野菜の安定供給を行い、社会に貢献してまいります。



第19回ガラスびんアワード2023

当社のガラスびんを使用した商品が最優秀賞を受賞

「ガラスびんアワード」とは、日本ガラスびん協会が主催するイベントです。1年間に新発売されたガラスびん商品を、機能面・環境面・デザイン面、さらにトレンドやライフスタイル等の様々な視点によって審査し、総合的に優れたガラスびんを表彰します。

第19回目を迎えた今回は、当社のガラスびんを使用した商品が、最優秀賞、機能賞、富永美樹賞を受賞いたしました。



株式会社
五島つばき蒸溜所 様
「GOTOGIN」



機能賞

日本ワイン農業研究所株式会社
「アルカンヴィーニュ」様
「アルカンヴィーニュ
シャルドネ 2021」



富永美樹賞

味の素AGF株式会社 様
「ブレンディ®」 瓶80g
「ちょっと贅沢な珈琲店®」
スペシャル・ブレンド瓶
80g



脱炭素社会へ向けた取り組み

①カーボンオフセット・マッチングが成立

当社と埼玉県熊谷市(以下、熊谷市)との間でカーボンオフセットのマッチングが成立しました。当社埼玉工場(熊谷市)において、温室効果ガス削減により創出されたクレジットを、熊谷市へ無償提供し、熊谷市の事業活動においてやむをえず排出される温室効果ガスのオフセット(埋め合わせ)を行います。埼玉県排出量取引制度の下、事業所が地元市町村のオフセットのために、クレジットを提供するのは初めてのことで。



②100%アンモニア燃焼でソーダ石灰ガラスの溶融に成功

当社は、大阪大学大学院工学研究科 赤松史光教授のグループ、東京ガス株式会社、関西電力株式会社との共同研究で、アンモニアを燃料に用いたガラス溶解炉向けの燃焼技術の開発を行い、ガラスびんに用いられるソーダ石灰ガラスの原料を、アンモニアを100%使用した燃焼によって溶融することに成功しました。

燃料としてのアンモニアは、化石燃料のように炭素を含まないため、燃やしてもCO₂が発生しないという利点を有しています。

本技術は、ガラス産業においてCO₂排出量を削減する一助となります。

今後、アンモニアを用いたガラス溶融技術の開発をさらに進め、2050年のカーボンニュートラル社会の実現を目指してまいります。



ガラス溶融実験

会社の概要 (2023年3月31日現在)

商号 日本山村硝子株式会社(Nihon Yamamura Glass Co.,Ltd.)
 本社所在地 関西本社 兵庫県尼崎市西向島町15-1 電話 06-4300-6000(代表)
 東京本社 東京都新宿区西新宿6-14-1 電話 03-3349-7200(代表)
 新宿グリーンタワービル20階
 創業 1914年4月5日
 設立 1941年12月11日
 資本金 140億7,496万5,448円
 従業員数 737名
 上場証券取引所 東京証券取引所(スタンダード市場)
 会計監査人 有限責任 あずさ監査法人

株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数 30,000千株
 発行済株式の総数 11,145千株
 株主数 7,760名
 単元株式数 100株

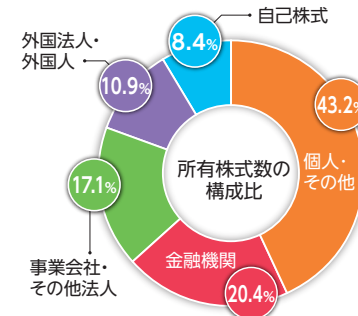
所有者別株式分布状況

	株主数	所有株式数
個人・その他	7,444名	4,823千株
金融機関	19	2,269
事業会社・その他法人	239	1,903
外国法人・外国人	57	1,215
自己株式	1	933
合計	7,760名	11,145千株

大株主の状況

株主名	所有株式数	所有株式比率
日本山村硝子取引先持株会	681千株	6.67%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	646	6.33
株式会社三井住友銀行	425	4.16
フレディスイスルクセンブルグ エスエー カスタマー アセツツ ファンズ ユーシツツ	395	3.87
日本山村硝子従業員持株会	314	3.08
山村幸治	305	2.99
日本生命保険相互会社	284	2.78
株式会社三菱UFJ銀行	229	2.24
三菱UFJ信託銀行株式会社	227	2.23
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	201	1.97

(注) 1. 当社は、2023年3月31日現在、自己株式933千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。
 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、株式会社日本カストディ銀行(信託口4)の所有株式数には、信託業務に係る株式数が含まれております。
 4. 所有株式数は表示単位で切り捨て表示をしております。



役員 (2023年7月1日現在)

取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

代表取締役社長執行役員 山村 幸治
 取締役常務執行役員 小林 史吉
 コーポレート本部、研究開発センターおよび植物業部管理
 取締役常務執行役員 明神 裕
 ガラスびんカンパニー社長
 取締役執行役員 山村 昇
 プラスチックカンパニー社長およびグループサステナビリティ推進部管理
 取締役執行役員 田口 智之
 ニューガラスカンパニー社長

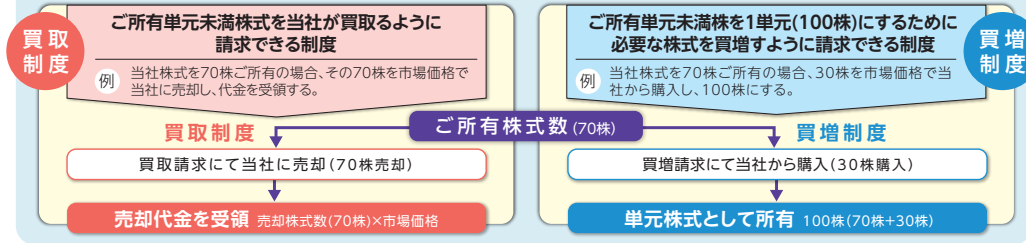
監査等委員である取締役

取締役常勤監査等委員 水田 好彦
 取締役監査等委員(社外) 井上 善雄
 株式会社巴川製紙所代表取締役社長(独立役員)
 取締役監査等委員(社外) 高坂 佳郁子
 弁護士(独立役員)
 取締役監査等委員(社外) 泉 豊祿
 ハウスイテック株式会社代表取締役社長(独立役員)

執行役員

執行役員 植田 光夫
 環境室管理
 執行役員 井料田 保二
 コーポレート部長
 執行役員 佐貫 正義
 コーポレート本部経理部長
 執行役員 木村 周二
 研究開発センター長
 執行役員 副島 正義
 ガラスびんカンパニー営業本部長

買取・買増制度をご利用ください



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領日	3月31日
株主確定日	3月31日
中間配当金受領日	9月30日
株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
同連絡先	同上
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://yamamura.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)
 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で行うこととなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式		お問合せ先
お手続き、ご照会等の内容	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)		[手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufig.jp/daikou/
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	
(*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。		
○証券会社等の口座に記録された株式		お問合せ先
お手続き、ご照会等の内容	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ		
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	